

# 西村プロとダイフク、成長のカギは“日に新た”

当社は昨年6月、プロゴルファーの西村優菜選手とスポンサー契約を締結しました。西村選手は2020-21年シーズンに国内メジャー1勝を含む4勝を挙げる活躍で、2000年生まれの「プラチナ世代」の中心選手の一人として存在感を示しています。12月に当社滋賀事業所でスポンサーイベントを開催し、当社社長の下代博と対談を行い、その強さにつながる日々の取り組みや、さらなる飛躍への期待が高まる2022年シーズンの抱負を語っていただきました。

代表取締役社長  
下代 博

プロゴルファー  
西村 優菜 選手



**下代** 本日は、当社滋賀事業所にお越しいただきありがとうございます。工場や日に新た館の見学だけでなく、イベントに参加した社員とも交流していただきましたが、ダイフクグループの印象はいかがでしたか？

**西村プロ** スケールの大きさに驚きました。さまざまな製品を見させていただいて、世の中には私たちの目に見えないところ、知らないところにもたくさんのお仕事があり、私たちの生活を支えてくださっている方がいることを実感しました。また、社員の皆さんとの交流を通して、ダイフクさんの温かい社風も感じました。

**下代** そう言っていただけると本当にありがたいですね。当社は昔から「産業界の黒子」のように、あまり表には出なくとも裏方として皆さんの生活を支えてきました。暮らしがより便利になるように、これからもさまざまな製品を世に出していきたいと思えます。

まずは、西村プロの昨シーズンの振り返りをお聞かせください。

**西村プロ** 昨シーズンは、ダイフクさんの温かいサポートのおかげもあって、目標としていた「シーズン複数回優勝」と「賞金ランキングトップ5」を達成でき大変うれしく思います。納得のいくゴルフもでき、一年間戦う中で、好不調の波にも直面し、とても勉強になりました。

**下代** 目標達成おめでとうございます。昨年6月にスポンサー契約を締結させていただいて、

「DAIFUKU」のロゴマークを襟元につけ、大活躍されましたね。これほどの成果を上げる秘訣はあるのでしょうか？ 西村プロが大切にしているルーティンがあればお聞かせください。

## モットーは「日々成長」

**西村プロ** 自分の中での決め事は、「とにかく笑顔でプレーすること」です。緊張すると身体がこわばってしまうため、意識的に笑顔を心掛けています。また、「日々成長」をモットーとしているので、「昨日の自分より成長できたか」という点は毎日確認しています。

**下代** まさに、ダイフクの社是「日新（ひにあらた）」に通じる精神ですね。

**西村プロ** そうですね。「日新」という言葉の由来を先ほどご説明いただいて、本当に自分のモットーとマッチすると感じました。

**下代** 素晴らしいですね。また、「いつも笑顔で」という心掛けはすごく大切なことです。私自身も、常に笑顔でいるとあまり悪いことが起きず、良いことにつながると考えています。笑顔は周りだけではなく、自分の気持ちも前向きにしてくれると思います。また、会社として「日新」を社是に掲げているものの、私自身は一日の終わりに「昨日より成長できたか」ということまでは確認できていなかったもので、これから実行しようと思えます。

**西村プロ** ぜひお試しください！ 私は、一日のルーティンとして「振り返りノート」をつけています。



## 西村優菜選手 プロフィール

生年月日：2000年8月4日  
出身地：大阪府堺市  
出身校：大阪商業大学高等学校  
プロ転向：2020年1月  
所属：スターツコーポレーション  
ルーキーイヤーの2020年にJLPGAツアー初優勝を飾り、2020-21年シーズンは51試合に出場し4勝を挙げた。同シーズンの年間獲得賞金ランキングで5位にランクインし、プレー成績、社会貢献への姿勢、ファン投票などの結果の総合的な評価で、最も輝いているプロゴルファーに贈られる「JLPGA SHISEIDO Beauty of the Year」を受賞。





株式会社ダイフクの社是

「今日悪かったところ」はもちろんのこと、「今日良かったところ」「昨日より成長できた部分」もしっかりと探すことを大切にしています。最初は自分の反省点や悪い部分ばかりノートに記録していたのですが、中学時代のメンタルコーチの教えで、良かった部分もしっかり探し、意識するようになりました。そうすることで悪い体験の記憶を良い体験で上書きし、試合中にも良いマインドでプレーできています。

**下代** 意識的に「日々成長できるシステム」を作られているのですね。逆に、シーズンを戦う中でつらい時や苦しい時はどのように乗り越えていますか？

**西村プロ** 頑張っても結果につながらず、つらくてゴルフが楽しくなくなってしまう時もありますが、そんな時は「自分の大好きなことを仕事にできている」という根本的なところに戻るようにしています。大好きなことを毎日できていると思うと、つらくても乗り越えられます。

**下代** とても大事なことですね。西村プロの考え方から学ぶことが数多くあります。DAIFUKUロゴを襟元につけ始めてからの周囲の反応はいかがですか？

**西村プロ** ガソリンスタンドで洗車機につけられ

ているロゴを見た周囲の方から「西村さんのスポンサーの会社じゃない？」と言っていただくことが増えました。また、オフシーズンに空港で働くキャディーさんが、ロゴを見てすぐ「空港のシステムの会社だよー！」と反応してくれました。

**下代** 西村プロは、メディアなどで「小柄だけど強い」というように小柄であることを強調されることがありますが、どのように感じていますか？

**西村プロ** 全く嫌ではなく、前向きに捉えています。高身長の選手を見てうらやましいなど思う時もありますが、身長差に関係なく戦えるのがゴルフの良さです。「小さな巨人」とメディアで紹介されることが多く、光栄です。

### 複数回優勝とランキングアップを目標に

**下代** それでは最後に、今年の目標をお聞かせください。

**西村プロ** 今シーズンは、海外メジャーにスポット参戦するため、世界ランキングを上げることを目標にしています。日本ツアーの複数回優勝も目指します。

**下代** ダイフクグループも海外売上高比率が約7割で、社員の約7割が海外で働いているので、世



工場を見学する西村プロ。

界で活躍されることをみんな楽しみにしています。

**西村プロ** 大変心強いです！ マテリアルハンドリング業界の売上高で世界一のダイフクさんとともに、「ダイフクの西村優菜」が世界一になれるように頑張ります！

## 滋賀事業所でスポンサーイベントを開催

12月5日、当社滋賀事業所に西村優菜選手を招いて、社内向けイベントを開催しました。事業所内に整備したコースでショートアイアンショットコンテストを行ったほか、日に新館でサインボールやサイン色紙の抽選会を行い、ダイフクグループ社員と交流しました。

※本イベントは、新型コロナウイルスの感染防止策として参加人数を制限し全員の抗原検査を行い陰性を確認した上で開催しました。



イベント参加者に向けてあいさつする西村プロ。



アイアンショットを披露。



参加者に的確・丁寧にアドバイス。



サインボール・サイン色紙の抽選会。